

2 議題（１）～（６）アンケート・ヒアリング調査について【資料２～資料７】

計画策定にあたり、現状を確認し、課題を抽出するなどのため、障がい児者等にアンケート・ヒアリング調査を行います。令和４年度の前回調査からの変化を確認できるよう、基本的に調査項目は変更していませんが、前回調査より変更・追加した箇所はセルを灰色に着色し、削除する箇所は濃い灰色に着色し、白色の文字で表記しています。

各資料の内容及び主な変更点は次のとおりです。

資料２	・第８期茅ヶ崎市障がい者保健福祉計画策定に向けた、それぞれのアンケート・ヒアリング調査について実施期間と趣旨を示したものと なります。
資料３－１	・障がい児者向けアンケート調査の実施方法を示したものです。 ・対象者を７つの障がい分野に分け、郵送等にて回答をいただきます。 ・国の指針において、「令和８年度末までに、強度行動障害を有する者 に関して、各市町村又は圏域において支援ニーズを把握し、支援体 制の整備を進めることを基本とする。」とされたため、新たに強度行 動障害を対象者に加え、発達障害・高次脳機能障害、難病の配布数 を減らし、配布数を調整します。全体の配布数は第７期と同じく１， ３００部を予定しています。
資料３－２	・障がい児者向けアンケート調査の設問を示したものです。 ・（問４）国の指針を受け、「強度行動障がいと言われたことがある」 の選択肢を設けます。 ・（問７）障害福祉サービス等や計画相談の利用実態等を確認するた め、設問を追加します。 ・（問２５、問２７）前回調査で時事的な設問として設定した、日中一 時支援、新型コロナウイルス感染症に関連する設問を削除します。 ・養護学校を支援学校とするなど修正しています。
資料４	・障がい児者向けヒアリング調査の実施方法を示したものです。 ・協力団体に当事者を紹介いただき、ヒアリングを行います。 ・新たに医療的ケア、強度行動障がいを対象者に加えます。
資料５－１	・市民向けアンケート調査の実施方法を示したものです。 ・ホームページやアプリ、ＳＮＳ等での周知、公民館など公共施設で の配架により、オンライン・紙方式にて回答をいただきます。
資料５－２	・市民向けアンケート調査の設問を示したものととなります。 ・（問３）「茅ヶ崎市との関係性」について、設問を追加します。 ・（問６）情報発信している媒体として「ちがさき障がい者支援アプリ」

	<p>を追加します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（問２０）アンケート調査の配信を予定している媒体に合わせ、媒体の選択肢を追加又は削除します。
資料６－１	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業者向けアンケートの調査の実施方法を示したものとなります。 ・ 各事業所の現状などを確認するため、茅ヶ崎市内にある障害福祉サービス事業所等を対象に、オンライン方式で調査を実施します。
資料６－２	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所向けアンケート調査の設問を示したものです。 ・（問４、問５、問８）前回調査で時事的な設問として設定した、障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション対策推進法、新型コロナウイルス感染症、ＢＣＰ（業務継続計画）に関する設問は削除します。 ・（問１０、問１１）今後の利用者数等に関して、事業所がどのように見込んでいるかを把握するため、設問を追加します。
資料７	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立支援協議会向けヒアリング調査の実施方法を示したものです。 ・ 各部会・プロジェクトに対し、検討しているテーマやそのテーマに関連する施策の方向性についてヒアリングを行います。